

鎌倉芸術館

2024

Symphony No.9

第九コンサート

～第九を歌う歡喜の集い～

声を合わせてもっと楽しくたおうではないか。

もっとよるこびにあふれる調べで!

フリードリヒ・フォン・シラー 頌詩「歡喜に奇す」
対訳:喜多尾道冬

指揮 富澤裕
管弦楽 鎌倉交響楽団
ソプラノ 川越未晴
メゾソプラノ 藤田彩歌
テノール 山中志月
バリトン 宮下嘉彦
合唱 鎌倉芸術館第九合唱団
合唱指導 富澤裕・辻端幹彦

演奏曲目 | ヴェルディ オペラ「ナブッコ」序曲・ベートーヴェン 交響曲第9番 ニ短調 作品125 [合唱付き]

2024 12月22日(日)

鎌倉芸術館大ホール
15:00 開演 14:30 開場

全席指定 | 2,500円(全席指定) ※未就学児童は入場できません。※学生(小学生～大学生24歳まで)は半額。チケットご購入の際にお伝えください。

チケット発売 2024年 8月9日(金) 午前10:00～

※発売初日は窓口販売はございません。※インターネット・電話予約のみ承ります。
※車椅子席は窓口・電話予約のお取り扱いです。

お問合せ 鎌倉芸術館

住所 〒247-0056 鎌倉市大船6-1-2
TEL 0467-48-5500 FAX | 0467-48-5600
HP <https://kamakura-kpac.jp>

主催 鎌倉市芸術館指定管理者
鎌倉市芸術文化振興財団・国際ビルサービス共同事業体

チケットのご予約・お問合せ 鎌倉芸術館チケットセンター

電話 0120-1192-40 (10:00～19:00/休館日をのぞく)
窓口 鎌倉芸術館2階受付 (9:00～19:00/休館日をのぞく)
インターネット <https://kamakura-kpac.jp/ticket/>

鎌倉芸術館
KAMAKURA PERFORMING ARTS CENTER



2024

鎌倉芸術館 第九コンサート

— Symphony No.9 —

～第九を歌う歡喜の集い～

鎌倉交響楽団／管弦楽

Kamakura Symphony Orchestra



鎌倉市民によるアマチュア管弦楽団として1963年に発足。団員は幅広い年齢層と様々な職業から構成され、現在その数は120人を超える。市の音楽文化の牽引役として、春と秋の定期演奏会、ファミリーコンサート、鎌倉市の幼稚園協会による園児のための演奏会、団員による室内楽演奏会、鎌倉芸術館「第九」での演奏などを行っている。

富澤 裕／指揮・合唱指導

Yutaka TOMIZAWA



神奈川県出身。東京声専音楽学校卒業。同校、オペラ研究科修了。作曲を、西崎嘉太郎、青島広志の各氏に、指揮を、野口政男、小林研一郎の各氏に師事。1995年、沖繩日伊オペラによるオペラ「阿麻和利」（新垣壬敏作曲）の初演を指揮。以来、合唱やオペラの指揮者として活躍している。作曲家としてもオペラから管弦楽曲、室内楽曲まで多くの作品を発表しており、中でも小中学生のための合唱曲の作曲・編曲は評価を得ており広く歌われている。東京フロイデ合唱団、他多くの合唱団で指揮者を務める。鎌倉芸術館の第九では第4回より指導に当たっており、2017年、2020年（オンライン）、2021年特別編では本番の指揮を務めている。

川越 未晴／ソプラノ

Miharu KAWAKOSHI



愛知県出身。愛知県立芸術大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所修了。修了時に優秀賞及び奨励賞受賞。イタリアにてMaurizio Carnelliと岡崎智恵子によるマスタークラスに参加しディプロマを取得。第20回東京音楽コンクール第3位、2018年岐阜国際音楽祭コンクール第1位及び優秀賞、文化人特別賞、岐阜市長賞、第59回日伊声楽コンクール第1位受賞等受賞歴多数。これまでにオペラでは、『魔笛』夜の女王、『皇帝ティートの慈悲』ヴィテリッア、『ヘンゼルとグレーテル』グレーテル／露の精で出演。また2019年には、日本演奏連盟主催による新進演奏家プロジェクトにて、名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演。2023年、日越外交関係樹立50周年記念オペラ「アニー・姫」家須にて出演。二期会会員。

藤田 彩歌／メゾソプラノ

Ayaka FUJITA



神奈川県出身。私立清泉女学院中高卒。東京藝術大学、同大学院オペラ科修了。文化庁在外研修員として渡伊。ミラノ・ヴェルディ音楽院大学院オペラ科を満点首席修了。ミラノにて日伊国交150周年記念式典のソリストを務める。チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等と共演。2022年ヤマハから『カーザ・ヴェルディ：世界一ユニークな音楽家のための高齢者施設』を出版。演奏活動のほか、脳科学者の田中昌司博士（上智大学）と『音楽と脳』をテーマにした共同研究も行っている。現在、桜美林大学声楽科非常勤講師、二期会AiKoKa講師。横浜市長賞受賞。二期会会員。鎌倉芸術館の第九は2023年に続き、2回目の出演となる。

山中 志月／テノール

Shizuki YAMANAKA



山口県出身。東京芸術大学卒業。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。修了時に優秀賞を受賞。ヘンデル「メサイア」、バッハ「クリスマス・オラトリオ」等、宗教作品のソリスト・エヴァンゲリストの他、オペラでは北とびあ国際音楽祭、セイジ・オザワ松本フェスティバル、東京・春・音楽祭等の公演に出演。また古楽アンサンブルエクス・ノーヴォにおいてモンテヴェルディ《ヴェスプロ》、カヴァリエーリ《魂と肉体の劇》肉体役等を務めるなど、古楽の演奏にも定評がある。また現代作品の演奏、初演にも関わる等幅広く活躍。2023年、『椿姫』にてジュゼッペを演じ、二期会デビューを果たした。二期会会員。

宮下 嘉彦／バリトン

Yoshihiko MIYASHITA



静岡県出身。昭和音楽大学首席卒業。二期会オペラ研修所修了。修了時に川崎静子賞、最優秀賞受賞。これまでオペラでは『ラ・ボエーム』マルチェッロ、『愛の妙薬』ベルコレ等を演じる他、23年、『椿姫』仲介人にて二期会デビュー、その後も同年『ドン・カルロ』代議士を演じた。またコンサートでも、ベートーヴェン「第九」等のソリストも務める。受賞歴も多く、昨年は第5回かわさき新人声楽コンクール第1位及び川崎市長賞、第6回マルゲリータ・グリエルミ声楽コンクール一般歌手部門第1位を立て続けに受賞、本年7月には、第60回日伊声楽コンクール2024第1位及び歌曲賞を受賞するなど、次世代を担うバリトンとして注目を集めている。今後は、二期会「ゴジ・ファン・トゥッテ」グリエルモにて出演予定。二期会会員。

辻端 幹彦／合唱指導

Mikihiko TSUJIBATA



ウィーン・コンツェルヴァトリウム、草津国際音楽祭にて研鑽を積む。声楽を故E.ヘフリガー・辻秀幸、指揮を故辻正行・F.ブルッカー各氏に師事。岡村喬生氏プロデュース「魔笛」タミーノ役に抜擢、氏より「君の声はレジェリッシモだ！」と称賛を受ける。また、ラフマニノフ「晩禱」ソロ等でも好評を博す。2010年、ウィーン・シューベルト生家博物館でのシューベルトプリント演奏会に招かれ、指揮を執る。活動は声楽、合唱指揮、企画、演出、編曲等多岐にわたり、これまで4回のリサイタルを行う。ヤマハミュージックジャパン声楽講師（新宿クラッセ、学芸大学センター）、JCDA日本合唱指揮者協会会員。鎌倉芸術館第九は第4回公演より関わる。

鎌倉芸術館

住所 〒247-0056 鎌倉市大船6-1-2
TEL 0467-48-5500
HP 0467-48-5600
FAX <https://kamakura-kpac.jp>

アクセス

鎌倉芸術館へは
JR大船駅東口・笠間口から徒歩10分。
大船駅へは
JR東海道線で品川駅から約35分。
東京駅から約45分。

